

# 鹿児島県における小学校教員による道徳研究組織の学習内容の変遷 —鹿児島県小学校教育研究会道徳部会の研究大会プログラムを中心として—

久保田 治 助\*・池田 俊 彦\*\*

(2019 年 10 月 21 日 受理)

Changes in Content Studied in Moral Education Study Groups of Elementary School  
Teachers in Kagoshima Prefecture  
:Studying the Kagoshima Prefectural Elementary School Moral Education Study Group  
Conference Programs as Research Material

KUBOTA Harusuke, IKEDA Toshihiko

## 要約

「鹿児島県小学校教育研究会道徳部会」は、鹿児島県の小学校教員が組織する自主研究団体である。昭和 39 年 1 月の発足から絶えることなく、研修会・研究会を開催し、研究誌を刊行してきた組織であり、昭和 33 年「道徳の時間」の特設後の本県道徳教育を牽引し、時に行政が行う道徳教育を補完する役割も果たしてきた団体である。

本研究の目的は、「鹿児島県小学校教育研究会道徳部会」の本県道徳教育へ与えた影響を明らかにしようとするものである。そのために、本会の研究誌の特別寄稿および研究大会のプログラムと県教育委員会が行った道徳教育に関する事業を時系列で整理し、これまでに一般的な課題となっていたことや学習内容の変遷を分析するものである。

**キーワード**：道徳教育、道徳研究、鹿児島県小学校教育研究会道徳部会、自主研究団体

\* 鹿児島大学法文教育学域教育学系 準教授

\*\* 出水市立西出水小学校 教諭

## 1. はじめに

本研究の目的は、鹿児島県の小学校教員が組織する自主研究団体「鹿児島県小学校教育研究会道徳部会」(以下、県小道研という)の本県道徳教育へ与えた影響を明らかにしようとするものである。そのために、県小道研が毎年主催する研究大会のプログラムと県教育委員会が行った道徳教育に関する事業を整理し、一般的な課題や学習内容の変遷を分析することとする。

鹿児島県小学校教育研究会は、県教育委員会から補助金を受け活動しているいわゆる紐付きの団体であり、各教科等の部会がある<sup>1</sup>。

県小道研は、毎年、宿泊施設を会場として実践発表等を行う夏期研修会、小学校を会場として授業研究を行う研究大会、実践記録等を集約した研究誌の発行等を通して、県内の小学校教員が道徳教育について学習する場を提供してきた。また、九州・沖縄8県の自主研究団体で組織する九州地区小学校道徳教育研究の鹿児島県事務局としての役割も担い、8年ごとに鹿児島県で開催される九州地区研究大会においては、県小道研がその事務局として運営を務めてきた。これらの研究・研修の場は、会員の情報交換の機会ともなっており、他に類似の自主研究団体が存在しないことも思料すると、県小道研は鹿児島県の小学校道徳教育を牽引するとともに、時に行政が行う道徳教育を補完する役割も果たしてきたことは明らかである。

令和元年度、道徳が教科化されたことは、昭和33年に「道徳の時間」が特設されてから60年間で最も大きな改革である。この機会に、県小道研の取組を国の方針や県の事業等と並べて整理することは、本県の道徳教育の変遷を確認することでもあり、今後「特別の教科 道徳」の研究を行う際の基礎資料としての役割を果たすことにもなると考える。

## 2. 県小道研のはじまり

### (1) 石塚勝郎氏<sup>2</sup>へのインタビュー。(令和元年10月13日(日))

県小道研の発足当時の状況を知るため、発足時に事務局員であった石塚氏へのインタビューを行った。

#### ア 県小道研の発足の経緯

現在の県小道研発足は昭和41年頃である。

当時、各教科の自主研究団体は大学教授等を中心とした私的性質のものが多かった。国語を例にとると、簗手重則氏(鹿児島大学教育学部教授)が主宰する鹿児島国語教育研究会(鹿国研)<sup>3</sup>があった。この頃、補助金を受けて活動するいわゆる紐付きの自主研究団体の在り方について、当時の文部省から鹿児島県教育委員会への指導があり、更に県教育委員会の指導の下、道徳と特別活動を含む全ての教科は、鹿児島県小学校教育研究会という冠を付けた部会を発足することとなった。それ以前に、母体となる道徳教育の研究会は存在していた<sup>4</sup>が、鹿児島県小学校教育研究会道徳部会としてののはじまりはこの時である。

昭和33年に道徳の時間が特設される以前は、道徳教育は学校の教育活動全体を通じて推進されるべきとされていたため、小学校教員の間では、「特設された道徳の時間はどのように進めればよいのか」という課題を感じる教員が多かった。また、戦前の修身科の復活につながるという日教組と国の論争もあって、道徳教育への関心が高まっている時期でもあった。

#### イ 発足当時の活動状況

毎年、国民宿舎等を会場として、宿泊を伴う夏期研修会を開催した。50 人程度の参加者があったと記憶している。研修会だけでなく夜の懇親会で情報交換をし、仲間を増やす場としても意義のある研修会であった。

10 月から 11 月の頃、県内各地区の持ち回りで、学校を会場として研究大会を開催した。会場校に研究授業を提供してもらい授業研究会を行った。道徳の授業は人気が高く、200 人から 300 人の参観者があった。

研究誌「道徳の教育」もこの頃に刊行を始めた。特別寄稿や実践記録、研究大会と夏季研修会の記録、各地区での活動状況等を掲載し、毎年 1,000 部程度作成した。

また、学習研究社の依頼を受けて、県小道研のメンバーで副読本に掲載する郷土資料を作成した。各学年 2 教材ずつ作成した記憶がある<sup>5</sup>。

県小道研の組織を県下に広げるため、各地区に研究会の立ち上げを働きかけていった。そして、各地区の会長には県小道研の理事としての役割を担ってもらうこととした。

県小道研には関係ないが、当時の状況を理解する情報として、田上小学校に他の教科部と同様に道徳部ができ、研究公開でも道徳の授業を提供するようになったのが昭和 44 年度からである<sup>6</sup>。それまでは、教科部に道徳部というのはなかった。校内の職員研修で、道徳の時間が特設されたのに研究公開で道徳の授業を発表しないのはおかしいという意見が出たのが発端だったと記憶している。

### 3. 県小道の組織、事業

#### (1) 組織

組織は、以下の会則の通りである。(表 1 参照)

表 1：鹿児島県小学校教育研究会道徳部会会則

#### 第 1 章 総則

第 1 条(設立・名称)この会は昭和 39 年 3 月 1 日設立され、名称を鹿児島県小学校教育研究会道徳部会という。

第 2 条(事務局)この会の事務局は、会長の定めるところにより鹿児島市立田上小学校(鹿児島市田上五丁目 12 番 1 号)におくものとする。

第 3 条(目的)この会は、県下の小学校における道徳教育研究の情報の交換などによって、道徳教育の推進と充実を図ることを目的とする。

第 4 条(事業)この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 道徳教育についての研究と調査
- (2) 研究会、講演会等の開催
- (3) 会報、研究誌の発行
- (4) 地区及び地区研究団体の研究活動についての奨励・助成
- (5) 研究資料の交換
- (6) そのほか必要と認める事業

#### 第 2 章 組織

第 5 条(組織)この会は道徳教育の研究を志す県内小学校の教師・関係者をもって組織する。

第 6 条(役員)この会に次の役員をおく。

- |            |            |              |             |
|------------|------------|--------------|-------------|
| (1)会長(1名)  | (2)副会長(2名) | (3)地区理事(各1名) | (4)事務局長(1名) |
| (5)各部長(5名) | (6)監事(1名)  | (7)地区長(各1名)  | (8)顧問(若干名)  |

第 7 条 役員の任務は、次の通りとする。

- (1) 会長は、この会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 地区理事は、部会の会務を司る。
- (4) 監事は、会計・会務を監査する。
- (5) 事務局長は、会長の命により会務の処理にあたる。
- (6) 総務部は、事務局と連絡をしながら、会の企画を行う。

- (7) 運営部は、会場の設営や運営を行う。
- (8) 研究・指導部は、授業や実践発表に対する指導、研究・調査を行う。
- (9) 編集部は、会報、研究誌の編集・発行を行う。
- (10) 広報部は、県小道の活動について広く知らせる。
- (11) 地区長は、各地区の道徳教育研究を推進する。

第8条 役員の選出は、次の通りとする。

- (1) 会長、副会長、部長、監事は、理事会で選出・決定する。
- (2) 地区理事は、各地区の道徳研究団体の推薦とする。
- (3) 事務局長、顧問は、会長が委嘱する。

第9条 役員の任期は1年とする。但し、再任をさまたげない。

### 第3章 会議

第10条 本会の会議は役員会、理事会とし、会議はすべて会長が招集する。

第11条 理事会は決議機関であり、決議事項は次のとおりとする。

- (1) 予算、決算の議決
- (2) 会則の改廃
- (3) その他の事業

第12条 本会の経費は、協力金、研究助成費、その他の収入をもって支弁する。

注：県小道研「令和元年度理事会資料」令和元年6月1日、参照。

#### (2) 事業概要

例年、夏季研修会、研究大会、研究誌「道徳の教育」発行を主たる事業としている。

##### ○ 夏季研修会

県内11地区持ち回り開催、実践発表、研究協議

平成30年度実績 奄美文化センターに於いて、参加者61名

##### ○ 研究大会

県内11地区持ち回り開催、研究授業、授業研究会、講演会

平成30年度実績 志布志市立通山小学校に於いて、参加者130名

##### ○ 研究誌「道徳の教育」

特集、特別寄稿、実践例、各地区の活動状況

平成30年度実績 販売実績670冊

##### ○ 8年に1回、九州小学校道徳教育研究会の事務局として、九州地区道徳教育研究大会を開催

## 4. 県小道研の活動と県教委の事業

県小道研の過年度の事業を整理するために、県小道研が発足時から刊行してきた研究誌「道徳の教育」を参照した。「道徳の教育」には、巻頭に文部省や行政、大学等で道徳教育に関わる人に執筆依頼した特別寄稿がある。これと研究大会のテーマを見ることが、当時の課題や流行、ニーズ等が汲み取れると考えられる。併せて、県教委の取組について併記することで、国や県にとっての課題や、それに対する県小道研の反応、双方の関係性が浮き彫りになると考える。現在、確認できる資料で表2のとおり整理したが、表中の空欄は、今回の調査で資料を確認できなかったものである。特に、「道徳の教育」は第1号から第16号（昭和56年度）が散逸しており、県小道研黎明期の活動が把握できていない。

表2：県小道研と鹿児島県教育委員会の事業等

年度	県小道研の事業		鹿児島県教育委員会の道徳教育に関する努力点、事業等
	研究誌「道徳の教育」巻頭寄稿	研究大会 テーマ、会場	
1947(S22)			文部省：新設された社会科の中に道徳教育を位置付ける
1951(S26)			文部省：社会科だけでなく学校の教育活動全体で推進する（全面主義）
1958(S33)			文部省：「道徳の時間」特設（全面主義と特設主義が併置）
1959(S34)			道徳教育を徹底する。 ア指導者の研修 イ全体計画の樹立と道徳時間の効果的運営 ウ環境の浄化と補導組織の強化 エ情操教育の重視と純潔教育の徹底 【事業】 ○道徳教育講演会 道徳教育についての認識を深め、その徹底充実をはかる。2会場 ○生活指導連絡協議会 生活指導上の問題について協力する。年3回
1960(S35)			
1961(S36)			道徳教育を徹底する。 ア指導者の研修 イ全体計画の改善と道徳時間の効果的運営 ウ環境の浄化と補導組織の強化 エ問題児の早期発見と治療 オ情操教育の重視と純潔教育の徹底
1962(S37)			道徳教育を徹底する。 ア指導者の研修 イ全体計画の改善と道徳時間の効果的運営 ウ環境の浄化と補導組織の強化 エ問題児の早期発見と治療 オ情操教育の重視と純潔教育の徹底 【事業】 ○道徳教育の振興と生徒指導 道徳教育に関する講演会研究会を開き道徳教育の振興を図るとともに生徒指導連絡協議会の組織を通して生徒指導の徹底をはかる。 1 県生徒指導連絡協議会 2 地区生活指導連絡協議会 3 道徳教育講演会 4 道徳教育研究会(11月)
1963(S38)			道徳教育の徹底 (1)指導者の研修 (2)全体計画の改善と道徳時間の指導の充実 (3)情操教育の充実 (4)問題児の早期発見と治療 (5)環境の浄化と補導組織の強化 【事業】 ○道徳教育の振興と生徒指導 道徳教育実施上の問題の解明をはかるとともに、生徒指導連絡協議会の組織を通して生徒指導の徹底をはかる。 1 道徳教育講演会(12月) 2 道徳教育推進連絡協議会(6月) 3 中高生徒指導講座(1月) 4 県生活指導連絡協議会(3回) 5 補導謝金の補助
1964(S39)	県小道発足 ※資料なし	※資料なし	道徳教育と生徒指導の徹底 (1)道徳時間の指導計画の改善と指導の充実 (2)情操教育の充実 (3)生徒指導の充実と補導組織の強化 【事業】 ○道徳教育と生徒指導 道徳教育実施上の問題点について研究し、道徳教育の徹底をはかるとともに、生活指導連絡協議会等の活動を通じて生徒指導の万全を期す。 1 道徳教育講座(12月) 2 生徒指導講座(3回) 3 県生活指導連絡協議会(4回) 4 道徳教育研究協力校(小中高)
1965(S40)	※資料なし	※資料なし	道徳教育と生徒指導の徹底 (1)道徳時間の指導計画の改善と指導の充実 (2)公衆道徳の高揚 (3)情操教育の推進 (4)生徒指導の充実と補導組織の強化 【事業】 ○道徳教育と生徒指導 道徳教育実施上の問題点について研究し、道徳教育の徹底をはかるとともに、生徒指導研究推進校を設置して諸問題の研究を行い、生活指導連絡協議会等の活動とあいまって生徒指導の万全を期する。 1 道徳教育講習会(12月) 2 生徒指導講座(3回) 3 生徒指導研究推進校連絡会(4回) 4 県生徒指導研究会(8月) 5 生活指導研究会(11月) 6 生活指導連絡協議会 7 道徳教育研究協力校(小中高)
1966(S41)	※資料なし	※資料なし	道徳教育と生徒指導の徹底 (1)道徳時間の指導計画の改善と指導の充実 (2)公衆道徳の高揚 (3)情操教育の推進 (4)生徒指導の充実と補導組織の強化 【事業】 ○道徳教育と生徒指導 道徳教育実施上の問題点について研究し、道徳教育の徹底をはかるとともに、生徒指導研究推進校を設置して諸問題の研究を行い、生活指導連絡協議会等の活動とあいまって生徒指導の

			<p>万全を期する。</p> <p>1 道德教育指導者講座(7月) 2 道德教育講習会(10会場) 3 道德教育研究協力校公開(3回) 4 生徒指導主事講座(8月) 5 県生徒指導講座(11月) 6 生徒指導研究会(11月) 7 生徒指導研究推進校設置 8 生徒指導研究推進校連絡協議会(4回)</p>
1967(S42)	※資料なし	※資料なし	<p>道德教育の徹底と特別教育活動・学校行事等の指導の充実</p> <p>(1)現場教師の指導力の向上 ア研究会における指導助言 イ講習会の開催 ウ道德教育講座への派遣 エ講習会の開催 オ道德教育講座への派遣</p> <p>(2)研究協力校による研究の推進</p> <p>(3)校内研修活動における指導助言</p> <p>【事業】</p> <p>○道德教育と生徒指導</p> <p>道德教育実施上の問題点について研究し、道德教育の徹底をはかるとともに、生徒指導の研究を推進し、生活指導連絡協議会の活動とあいまって生徒指導の万全を期する。</p> <p>1 道德教育指導者講習会(6月) 2 道德教育推進連絡協議会(7月) 3 道德教育講習会(7地区) 4 生徒指導研究推進校連絡協議会(6月) 5 生徒指導主事講座(6～8月) 6 生徒指導講座(6地区) 7 川内北中生徒指導研究発表会(11月)</p>
1968(S43)	※資料なし	※資料なし	<p>道德教育の徹底と特別教育活動・学校行事等の指導の充実</p> <p>(1)指導力の向上 (2)研究協力校による研究の推進 (3)研修活動における指導助言</p> <p>【事業】</p> <p>道德教育と生徒指導</p> <p>道德教育実施上の問題点について研究し、道德教育の徹底をはかるとともに、生徒指導の研究を推進し、生活指導連絡協議会の活動とあいまって生徒指導の万全を期する。</p> <p>1 道德教育指導者講習会(6月) 2 道德教育研究学校発表大会(2月) 3 道德教育講習会(6地区) 4 生徒指導研究推進校連絡協議会(6月) 5 生徒指導主事講座(6～8月) 6 生徒指導講座(8月) 7 枕崎中生徒指導研究発表会(10月)</p>
1969(S44)	※資料なし	※資料なし	<p>道德教育・生徒指導の充実強化</p> <p>(1)生徒指導体制の確立 (2)指導力の向上 (3)研究協力校による研究の推進 (4)研修活動の強化促進 (5)教育相談活動の促進 (6)関係機関、団体との緊密な連携</p> <p>【事業】</p> <p>道德教育と生徒指導</p> <p>道德教育実施上の問題点について研究し、道德教育の徹底をはかるとともに、生徒指導の研究を推進し、生活指導連絡協議会の活動とあいまって生徒指導の万全を期する。</p> <p>1 道德教育指導者講習会(6月) 2 道德教育推進連絡協議会(5月) 3 道德教育講習会(6地区) 4 生徒指導研究推進校連絡協議会(5月) 5 生徒指導主事講座(7～8月) 6 生徒指導講座(6地区) 7 隼人工高生徒指導研究発表会(6月)</p>
1970(S45)	※資料なし	※資料なし	<p>道德教育・生徒指導の充実</p> <p>(1)指導体制の確立 (2)道德教育の充実 (3)生徒指導の充実 (4)学校・家庭・社会の緊密な連携</p> <p>【着眼点】</p> <p>道德教育の充実</p> <p>①道德教育全体計画の改善</p> <p>ア学校の道德教育の基本方針の明確化 イ実態の把握に立った指導の重点の明確化 ウ全職員の共通理解と協力</p> <p>②年間指導計画の改善と資料の整備</p> <p>ア指導内容の理解の深化 イ主題に即した資料の収集・整備 ウ年間指導計画の完全実施と問題点の把握</p> <p>③指導法の改善</p> <p>ア基本的指導法についての研究 イ主題に即した効果的な指導法の充実 ウ資料の効果的活用</p> <p>④日常生活における基本的行動様式の指導の徹底</p>
1971(S46)	※資料なし	※資料なし	<p>道德教育・生徒指導の充実</p> <p>(1)指導態勢の確立 (2)道德教育の充実 (3)生徒指導の充実 (4)学校・家庭・社会の緊密な連携</p> <p>【着眼点】</p> <p>道德教育の充実</p> <p>①道德教育の全体計画の改善</p> <p>ア学校の道德教育の基本方針の明確化 イ実態の把握に立った指導の重点の明確化 ウ全職員の共通理解に基づく一貫した指導</p> <p>②年間指導計画の改善と資料の整備</p> <p>ア指導内容の理解と深化 イ主題に即した資料の収集・整備 ウ年間指導計画の完全実施と問題点の把握</p> <p>③指導法の改善</p> <p>ア基本的指導法についての研究 イ主題に即した効果的な指導法の充実 ウ資料の効果的活用</p> <p>④日常生活における基本的行動様式の指導の徹底</p>
1972(S47)	※資料なし	※資料なし	<p>道德教育・生徒指導の充実</p> <p>(1)道德教育計画の改善と指導の充実強化 (2)生徒指導に関する研修と指導の充実</p> <p>【着眼点】</p> <p>①道德教育の全体計画の改善</p> <p>ア学校の道德教育の基本方針の明確化 イ実態の把握に立った指導の重点の明確化 ウ全職員の共通理解に基づく一貫した指導</p>



			②年間指導計画の改善と実施の徹底 ア指導内容の理解とねらいの具体化 イ適切な主題設定の工夫 ウ年間指導計画の完全実施と問題点の把握 ③指導法の改善 ア指導の諸方法についての研究 イ主題に即した効果的な指導法の研究と指導の充実 ④日常生活における道徳実践の指導の徹底
1973(S48)	※資料なし	※資料なし	道徳教育・生徒指導の充実 ①道徳教育の全体計画の改善 ア学校の道徳教育の基本方針の確立 イ実態の把握に立った指導の重点の明確化 ウ全職員 の共通理解に基づく一貫した指導 ②年間指導計画の改善と実施 ア指導内容の理解とねらいの具体化 イ適切な主題設定の工夫 ウ年間指導計画の実施と 問題点の把握 ③指導法の改善 ア指導の諸方法についての研究 イ主題に即した効果的な指導法の研究と指導の充実 ④日常生活における道徳実践の指導 【事業】 道徳教育、生徒指導の諸問題について研究を深め、実践化を図り、心身ともに健康な児童生 徒の育成に努める。 1 地区別道徳教育研究会 2 道徳教育指導者講座(7月) 3 道徳教育研究指定校連絡協議会(5 月) 4 中学校生徒指導研究推進校連絡協議会(5月) 5 中学校生徒指導担当者連絡協議会(6月) 6 高等学校生徒指導研究推進校連絡協議会(4月) 7 中高生徒指導講座(7, 8月)
1974(S49)	※資料なし	※資料なし	※道徳教育の記載なし
1975(S50)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 道徳教育の充実に努めるとともに、学校・家庭・社会教育の連携を密にし、生徒指導態勢の 充実を図る。 ※事業の記載なし
1976(S51)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 道徳教育の充実に努めるとともに、学校・家庭・社会教育の連携を密にし、生徒指導態勢の 充実を図る。 ※事業の記載なし
1977(S52)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 道徳教育の充実に努め、学校・家庭・社会教育の連携を密にし、生徒指導の充実を図る。 ※事業の記載なし
1978(S53)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 情操教育の充実に努め、学校・家庭・社会との連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指導の 充実を図る。 ※事業の記載なし
1979(S54)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 ア情操教育の充実に努め、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、道徳教育の徹底、進路 指導の充実を図る。 イ道徳教育を充実し、各教科・特別活動(各教科以外の教育活動)等全教育活動における生徒 指導の徹底 ※事業の記載なし
1980(S55)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 8,146千円 情操教育の充実に努め、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指 導の充実を図る。 【施策名】 生徒指導・道徳教育の徹底 【施策】 ○道徳教育研修会の実施(7会場) ※生徒指導、進路指導に関する事業省略
1981(S56)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 13,729千円 情操教育の充実に努め、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指 導の充実を図る。 【施策名】 生徒指導・道徳教育 【施策】 ○道徳教育研修会の実施(7会場) ※生徒指導、進路指導に関する事業省略
1982(S57)	現代道徳教育改 善の問題点 杉谷雅文(親和 女子大学教授)	道徳教育の全体計画 と指導計画の改善 川辺町立川辺小学 校	生徒指導の充実 16,181千円 情操教育の充実を図り、学校・家庭・地域社会の連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指導 の充実、非行の防止に努める。 【施策名】 生徒指導の充実 【施策】 ※道徳教育に関する記載なし ※生徒指導、進路指導に関する事業省略

1983(S58)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 13,729 千円 情操教育の充実を図り、学校・家庭・地域社会の連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指導の充実、非行の防止に努める。 【施策名】 道徳教育の充実 【施策】 ○道徳教育共同研究推進校の指定と指導 ○地区別道徳教育研究会 (13 地区) ※生徒指導、進路指導に関する事業省略
1984(S59)	現代社会における道徳教育の意義 佐藤俊夫(信州大学教授) 「追体験による理解」重視の方法原理の確立を 平野武夫(京都大学名誉教授)	児童の実態をふまえた道徳の指導はどのようにすればよいか 願娃町立別府小学校	生徒指導の充実 14,499 千円 情操教育の充実を図り、学校・家庭・地域社会の連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指導の充実、非行の防止に努める。 【施策名】 道徳教育の充実 【施策】 ○道徳教育推進校の指定と指導 ○地区別道徳教育研究会 (13 地区) ○道徳教育用郷土資料の研究開発 ※生徒指導、進路指導に関する事業省略
1985(S60)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 14,499 千円 情操教育の充実を図り、学校・家庭・地域社会の連携を密にし、道徳教育の徹底、進路指導の充実、非行の防止に努める。 【施策名】 道徳教育の充実 【施策】 ○道徳教育推進校の指定と指導 (小4校、中2校) ○地区別道徳教育研修会 (13 地区) ○道徳教育用郷土資料の研究開発 ※生徒指導、進路指導に関する事業省略
1986(S61)	※資料なし	※資料なし	生徒指導の充実 12,026 千円 全職員が一体となった指導態勢を確立し、学校・家庭・地域社会の密接な連携のもと、道徳教育の徹底、進路指導の充実を図るとともに、地区ごとの教育相談等を実施し、非行やいじめなどの防止に努める。また、集団宿泊指導等を通して、心身ともにたくましく思いやりのある児童生徒の育成に努める。 【施策名】 道徳教育の充実 【施策】 ◎「ふるさと鹿児島」学習推進事業 ・道徳教育用郷土読み物資料作成、配布 ・地区別郷土教材開発推進 ○道徳教育推進校の指定と指導 (小3校、中1校) ○地区別道徳教育研修会 (13 地区) ※生徒指導、進路指導に関する事業省略
1987(S62)	これからの道徳教育ー学習指導要領の改訂の方向ー 村田昇(滋賀大学教授)	価値を主体的に自覚させるための工夫ー指導過程における発問ー 大口市立牛尾小学校	道徳教育の充実 道徳教育の指導法改善に努めるとともに、学校・家庭・地域社会との連携のもと、教育活動全体を通じた道徳教育の充実を図る。 【事業】 ○地区別道徳教育研修会 (13 地区) ○道徳教育校長等指導者養成実践講座 (4 回) ○道徳教育推進校の指定と指導 (小3校、中2校)
1988(S63)	子どもの意欲を高め、価値の自覚を促す道徳授業のために 永田繁雄(東京学芸大附属小教諭)	人間性豊かな子供を育てるために道徳指導の研究ー道徳的心情を深める指導を通してー 加治木町立柁城小学校	道徳教育の充実 道徳教育の指導法改善に努めるとともに、学校の教育活動全体を通して「思いやりの心」を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の充実・振興に努める。 【事業】 ○奉仕等体験学習研究推進校の指定と指導 (1 校) ◎学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議 (5 回) ○地区別道徳教育研修会 (13 地区) ○道徳教育校長等指導者養成実践講座 (2 回) ○道徳教育推進校の指定と指導 (小2校、中2校)
1989(H1)	※資料なし	※資料なし	道徳教育の充実 道徳教育の指導法改善に努めるとともに、学校の教育活動全体を通して「思いやりの心」を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の充実・振興に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議 (5 回) ○地区別道徳教育研修会 (13 地区) ○道徳教育校長等指導者養成実践講座 (2 回)



			○道徳教育推進校の指定と指導（小5校、中5校、高1校）
1990(H2)	教育課程の改訂と「道徳の時間の指導の在り方」 瀬戸真（島根大学教授）	〔九州地区研究大会鹿児島大会テーマ〕 人間としてのよりよい生き方を求める道徳教育 一子供一人一人を見つめ、生かし高める道徳の授業をめざしてー 鹿児島市立名山小、八幡小	道徳教育の充実（621千円） 道徳教育の指導法改善に努めるとともに、学校の教育活動全体を通して「思いやりの心」をもち、道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の充実・振興に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議（5回） ○地区別道徳教育研修会（13地区） ○道徳教育校長等指導者養成実践講座（2回） ○道徳教育推進校の指定と指導（小5校、中5校、高1校）
1991(H3)	人間としてのよりよい生き方を求める道徳教育 一子供一人一人を見つめ生かし高める道徳の授業ー 大木美代子（目黒区立月光原小学校長）	児童自ら思いやりの心を持ち、よりよく生きる力を育てる道徳指導 ー道徳的実践力を高める指導を通してー 桜島町立桜洲小学校	道徳教育の充実（1,570千円） 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道徳教育の指導法改善に努め、道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の充実・振興に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議（5回） ○地区別道徳教育研修会（13地区） ○道徳教育校長等指導者養成実践講座（2回） ○道徳教育推進校の指定と指導（小5校、中5校、高1校）
1992(H4)	道徳授業の多様な展開を求めて 村田昇（京都女子大学教授） 城山の麓から 山口勲（鹿児島県教育委員会指導主事）	鹿屋市立高須小学校	道徳教育の充実（2,155千円） 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道徳教育の指導法改善に努め、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の充実・振興に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議（5回） ○地区別道徳教育研修会（13地区） ○道徳教育校長等指導者養成実践講座（2回） ○道徳教育推進校の指定と指導
1993(H5)	※資料なし	大島地区	道徳教育の充実（2,155千円） 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道徳教育の指導法改善に努め、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の充実・振興に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議（5回） ○道徳教育推進市町村の指定（1市町村） ○地区別道徳教育研修会（13地区） ○道徳教育校長等指導者養成実践講座（2回） ○道徳教育推進校の指定と指導（小学校4校、中学校4校）
1994(H6)	巻頭寄稿なし	豊かな心を持ち、進んで実践する子どもの育成を目指す道徳教育 ー思いやりの心を持ち、自ら進んで実践する松山つ子ー 知覧町立松山小学校	道徳教育の充実（1,325千円） 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道徳教育の指導法改善に努め、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の振興・充実に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議（5回） ○道徳教育推進市町村の指定（1市町村） ○道徳教育校長等指導者養成実践講座（2回） ○道徳教育推進校の指定と指導（小学校4校、中学校4校） ○地区別道徳教育研修会（13地区）
1995(H7)	道徳教育に思うこと 和田幸一郎（鹿児島県教育庁指導主事）	豊かな心を持ち、自ら進んで実践する子供を育てる道徳教育ー道徳的実践につながる場の工夫ー 松元町立石谷小学校	道徳教育の充実（760千円） 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道徳教育の指導法改善に努め、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の振興・充実に努める。 【事業】 ○学校道徳教育振興事業 ・学校道徳教育振興会議（5回） ○道徳教育推進市町村の指定（1市町村） ○道徳教育校長等指導者養成実践講座（2回） ○道徳教育推進校の指定と指導（小学校4校、中学校4校） ○地区別道徳教育研修会（13地区）
1996(H8)	道徳教育38年の歩み 川口哲郎（国分市立国分西小学校）	開催なし	道徳教育の充実（760千円） 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道徳教育の指導法改善に努め、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道徳的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道徳教育の振興・充実に努

	長)		める。 【事業】 ○学校道德教育振興事業 ・学校道德教育振興会議 (5回) ・道德教育推進市町村の指定 (1市町村) ◎豊かな心を育む教育推進事業 ・実践研究協力校 (小中高 各1校) ○道德教育校長等指導者養成実践講座 (2回) ○道德教育推進校の指定と指導 (小学校2校、中学校2校) ○地区別道德教育研修会 (13地区)
1997(H9)	道德授業の基底 川口哲郎 (鹿児島市立錦江台小学校長) 道德教育の理念を 探る 長野進 (鹿児島県総合教育センター研究主事)	よりよく生きる力を 育てる道德教育の創 造 一子どもがより主体 的に活動する道德授 業の在り方 指宿市立柳田小学 校	道德教育の充実 (2,536千円) 学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を充実するなど道德教育の指導法改善に努め、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道德的実践力を備えた児童生徒の育成を図る。また、学校・家庭・地域社会の連携を深めながら道德教育の振興・充実に努める。 【事業】 ○学校道德教育振興事業 ・学校道德教育振興会議 (5回) ・道德教育推進市町村の指定 (1市町村) (拡)豊かな心を育む教育推進事業 ・実践研究協力校 (小3校 中2校 高1校) ○道德教育校長等指導者養成実践講座 (2回) ○地区別道德教育研修会 (13地区)
1998(H10)	豊かな心をはぐくむ道德教育の創造をめざして 肥後秀昭 (鹿児島県教育庁指導主事)	子供一人一人がお互いのよさを学び合い、自己存在感を実感できる道德教育の研究 宮之城町立盈進小学校	道德教育の充実 (8,824千円) 学校・家庭・地域社会の連携を深めながら郷土のよさを生かした心の教育、特に、学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を実践するなど道德的実践力を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 ◎郷土鹿児島県の心の教育推進事業 ・鹿児島県心の教育振興事業 ・心を育てる体験活動推進事業 ・心の教育に関するフォーラム ・感動教材開発事業 ○豊かな心を育む教育推進事業 ・実践研究協力校 (小3校 中3校) ○道德教育校長等指導者養成実践講座 ○地区別道德教育研修会 (13地区) ○県総合教育センター短期研修 (4講座 125人)
1999(H11)	重要視された道德教育 阿久根修二 (肝属教育事務所指導主事)	〔九州地区研究大会鹿児島大会テーマ〕 よりよく生きるよさの実感を深め、生きる力を高める道德教育の創造 鹿児島市立松原小、武小	道德教育の充実 (8,791千円) 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道德教育の充実に努める。特に、学校の教育活動全体の中で、豊かな体験を通した指導を実践するなど道德の時間の指導法改善を図り、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成に努める。 【事業】 (拡)鹿児島県の心の教育推進事業 ・心の教育振興会議 ・心を育てる体験活動推進事業 ・感動教材開発事業 ・心の教育に関するフォーラム ◎「命の尊さを考える教育」推進事業 ○豊かな心を育む教育推進事業 ・実践研究協力校 (小3校 中3校) ○道德教育校長等指導者養成実践講座 ○地区別道德教育研修会 (13地区) ○県総合教育センター短期研修 (3講座 63人)
2000(H12)	巻頭寄稿なし	総合単元的な道德学習の実践 阿久根市立阿久根小学校	道德教育の充実 (9,813千円) 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道德教育の充実に努める。特に、学校の教育活動全体の中で、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験を通した指導を実践するなど道德の時間の指導法改善を図り、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など道德的実践力を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 (拡)鹿児島県の心の教育推進事業 ・心の教育振興会議 ・心の教育フォーラム ・感動教材開発事業 ・心を育てる体験活動推進事業 ・「命の尊さを考える教育」推進事業 ◎道德的体験活動推進事業 ○地域の人材を活用した道德教育推進事業 ・実践研究協力校の指定と指導 (中1校) ○道德教育校長等指導者養成実践講座 ○地区別道德教育研修会 (13地区) ○県総合教育センター短期研修 (2講座 49人)
2001(H13)	変わること、変わらぬこと、変えてはいけないこと 日高孝 (大口市	豊かな心を持ち、ともによりよく生きる力を育む道德教育のあり方 ー総合単元	道德教育の充実 (9,813千円) 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道德教育の充実に努める。特に、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験活動との関連を通した道德の時間の指導法改善を図り、学校の教育活動全体の中で、基本的な生活習慣の確立や望ましい

	教育委員会指導主事)	的な道徳学習の展開を通してー 菱刈町立本城小学校	人間関係の育成など、道徳性を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 ○鹿児島県の心の教育推進事業 ・心の教育振興会議 ・「命の尊さを考える教育」推進事業 ・地区別道徳教育研修会 (12 地区) ○県総合教育センター短期研修 (2 講座 50 人) ○道徳的体験活動推進事業 (国の委託事業)
2002(H14)	道徳教育の一層の充実振興を願って 福富則義 (鹿児島市立広木小学校校長)	始良町立建昌小学校	文部科学省：「未来を拓く心」を育てる支援活動の充実 ・小中学生への「心のノート」配布  道徳教育の充実 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道徳教育の充実に努める。特に、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験活動との関連を通じた道徳の時間の指導法改善を図り、学校の教育活動全体の中で、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など、道徳性を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 ○鹿児島県の心の教育推進事業 ・心の教育振興会議 ・地区別道徳教育研修会(12 地区) ○県総合教育センター短期研修 ・道徳 (2 講座 46 人) ・「心の教育」関係 (10 講座)
2003(H15)	道徳教育と教師 神田之弘 (垂水市立協和小学校教頭)	豊かな人間性を育み、道徳的実践力を高める指導法の工夫ー道徳の時間を要とする総合単元的な道徳学習を通してー  有明町立山重小学校	道徳教育の充実 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道徳教育の充実に努める。特に、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験活動との関連を通じた道徳の時間の指導法改善を図り、学校の教育活動全体の中で、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など、道徳性を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 ○心の教育関連事業 ・心の教育振興会議 ・児童生徒の心に響く道徳教育推進事業(国委託) ・地区別道徳教育研修会(12 地区) ○県総合教育センター短期研修 ・道徳 (2 講座 46 人) ・「心の教育」関係 (10 講座) 【生徒指導所管】 豊かな体験活動推進事業 8,272 千円 (2 地域 17 校)
2004(H16)	道徳教育に携わって 長野進 (肝属教育事務所指導主事)	豊かな人間性をはぐくむための道徳学習はどうあればよいかー道徳的心情を道徳的実践へと高める指導の在り方ー 桜島町立桜洲小学校	道徳教育の充実 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道徳教育の充実に努める。特に、ボランティア活動や自然体験活動などの豊かな体験活動との関連を通じた道徳の時間の指導方法の改善を図る。また、学校の教育活動全体の中で、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など、道徳性を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 ○心の教育関連事業 ・心の教育振興会議 ・児童生徒の心に響く道徳教育推進事業(国委託) ・地区別道徳教育研究会 ◎道徳教育連携研究事業 2,000 千円 大学との連携を図った道徳教育充実のための調査研究の推進 (小中 6 校) ○県総合教育センター短期研修 ・道徳 (1 講座 30 人) ・「心の教育」関係 (9 講座) 【生徒指導から移管】 豊かな体験活動推進事業 9,322 千円 ・長期宿泊体験指定校(2 校) ・地域間交流指定校(1 地域 2 校) ・児童生徒の社会性や豊かな人間性をはぐくむための社会奉仕体験や自然体験活動等の実践的研究 (2 地域 23 校)
2005(H17)	教師に求める道徳心 池田俊彦 (霧島市教育委員会指導主事)	道徳教育における家庭・地域との連携 垂水市立協和小学校	道徳教育の充実 「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道徳教育の充実に努める。特に、ボランティア活動や自然体験など豊かな体験活動と関連した道徳の時間の指導方法の改善を図る。また、学校の教育活動全体の中で、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など、道徳性を備えた児童生徒の育成に努める。 【事業】 ○心の教育関連事業 ・心の教育振興会議 ・児童生徒の心に響く道徳教育推進事業(国委託) ・地区別道徳教育研究会 ・伝えあう力を養う調査研究 ○道徳教育連携研究事業 1,891 千円 大学との連携を図った道徳教育充実のための調査研究の推進 (小中 6 校) ○県総合教育センター短期研修 ・道徳 (1 講座 30 人) ・「心の教育」関係 (9 講座) ○豊かな体験活動推進事業 9,153 千円 ・長期宿泊体験指定校(2 校) ・児童生徒の社会性や豊かな人間性をはぐくむための社会奉仕体験や自然体験活動等の実践

			<p>的研究 (2 地域 23 校)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間交流指定校 (1 地域 2 校)</li> <li>・命の大切さを学ばせるのに有効な体験活動についての調査研究 (1 地域)</li> </ul>
2006(H18)	なぜ授業に对话を取り入れる必要があるのか 假屋園昭彦 (鹿児島大学助教授)	豊かななかかわりを生かし、実践力を高める道徳教育 奄美市立伊津部小学校	<p>道徳教育の充実</p> <p>「学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育」の中核をなす道徳教育の充実に努める。特に、ボランティア活動や自然体験など豊かな体験活動と関連した道徳の時間の指導方法の改善を図る。また、学校の教育活動全体の中で、基本的な生活習慣の確立や望ましい人間関係の育成など、道徳性を備えた児童生徒の育成に努める。</p> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○心の教育関連事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・児童生徒の心に響く道徳教育推進事業(国委託)</li> <li>・地区別道徳教育研究会 ・心の教育の日</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (2 講座 32 人) ・「心の教育」関係 (12 講座 172 人)</li> </ul> </li> <li>○豊かな体験活動推進事業 9,153 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期宿泊体験推進校(2 校) ・豊かな体験活動推進校(16 校)</li> <li>・地域間交流推進校(2 校) ・命の大切さを学ばせる体験活動調査研究校 (4 校)</li> </ul> </li> </ul>
2007(H19)	問題解決的な道徳学習はこうして生まれた 末廣純一 (鹿児島市立武岡小学校校長)	〔九州地区研究大会 鹿児島大会テーマ〕 思いやりの心を磨き、輝いて生きる子供の姿を求めて 子どもの多様な価値観を生かし、深め広げる道徳学習の創造 鹿児島市立紫原小学校	<p>1 「心の教育」の充実</p> <p>(1)道徳性を高める教育の充実 学校の教育活動全体の中で、生命や人権を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、郷土を愛する心などの育成に努め、道徳性を備えた児童生徒を育成します。各地域や学校の特性を踏まえながら、体験活動を重視した道徳教育を推進し、家庭や地域社会と連携して、幼児期からの「心の教育」の充実を図ります。</p> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○心の教育関連事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・児童生徒の心に響く道徳教育推進事業(国委託)</li> <li>・地区別道徳教育研究会 ・心の教育の日</li> </ul> </li> <li>○豊かな体験活動推進事業 19,352 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな体験活動推進校(16 校) ・地域間交流(1 地域)</li> <li>・命の大切さを学ばせる体験活動(1 地域)</li> <li>◎仲間と学ぶ体験活動(4 地域)</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (3 講座 50 人) ・「心の教育」関係(12 講座 200 人)</li> </ul> </li> </ul>
2008(H20)	道徳教育をマクロとミクロの視点から考える 東浩一 (鹿児島県総合教育センター研究主事)	南さつま市立益山小学校	<p>1 「心の教育」の充実</p> <p>(1)道徳性を高める教育の充実 学校の教育活動全体の中で、生命や人権を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、郷土を愛する心などの育成に努め、道徳性を備えた児童生徒を育成します。各地域や学校の特性を踏まえながら、体験活動を重視した道徳教育を推進し、家庭や地域社会と連携して、幼児期からの「心の教育」の充実を図ります。</p> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○心の教育関連事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道徳教育実践研究事業 (国委託 7 校)</li> <li>・地区別道徳教育研究会 ・心の教育の日</li> </ul> </li> <li>(注)豊かな体験活動推進事業 30,137 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎農山漁村におけるふるさと生活体験活動</li> <li>◎ふれあい応援プロジェクト</li> <li>・仲間と学ぶ宿泊体験教室</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (1 講座 10 人) ・「心の教育」関係 (9 講座 96 人)</li> </ul> </li> </ul>
2009(H21)	道徳教育の研究から得たもの 濱崎忠雄 (霧島市教育委員会指導主事)	豊かな心を育てる道徳教育の創造 一心に響く道徳の時間の充実を目指して 西之表市立西小学校	<p>道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</li> <li>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。</li> <li>○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。</li> </ul> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全校的な指導体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・「心のノート」や郷土教育資料「ふるさとの心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> </li> <li>○心の教育関連事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道徳教育実践研究事業(国委託)</li> <li>・地区別道徳教育研修会 ・心の教育の日</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (4 講座 65 人) ・「心の教育」関係 (5 講座 82 人)</li> </ul> </li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul>
2010(H22)	今日の世相と道	豊かななかかわりを通	道徳教育の充実

	<p>徳教育 山下守（南薩教育事務所指導課長）</p>	<p>して、よりよく生きる力を高める道徳教育の創造 ― 自分のよさに気づき高めようとする道徳授業の在り方― 指宿市立柳田小学校</p>	<p>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。 ○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。 ○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。 【事業】 ○全校的な指導体制の確立 ・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成 ・郷土教育資料「ふるさと心」等の各種資料の活用 ・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進 ○心の教育関連事業 ・心の教育振興会議 ・道徳教育総合支援事業 ・地区別道徳教育研修会 ◎郷土教育読み物教材開発事業 11,337 千円 ○県総合教育センター短期研修 ・道徳（3 講座 44 人） ・「心の教育」関係（5 講座 87 人） 【教員研修】 ・初任者研修、教職経験者研修 【社会教育課所管】 ・家庭教育相談員養成研修 ・青少年の自然体験活動</p>
2011(H23)	<p>道徳教育は子どもたちの未来への最大のプレゼント ― 人格を育てずして学校教育にあらず― 押谷由夫（昭和女子大学大学院教授） 道徳教育の可能性を考える 福田浩一（奄美市立住小小学校教頭）</p>	<p>豊かな心を育み、道徳的実践力を高める道徳教育の創造 ― 道徳の授業の充実と実践化への手立て― いちき串木野市立市来小学校</p>	<p>道徳教育の充実 ○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。 ○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。 ○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。 【事業】 ○全校的な指導体制の確立 ・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成 ・郷土教育資料「ふるさと心」等の各種資料の活用 ・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進 ◎道徳教育総合支援事業 17,653 千円 ・心の教育振興会議 ・郷土教育読み物教材の活用 ・「心のノート」の活用 ・地区別道徳教育研修会 ○郷土教育読み物教材開発事業 13,417 千円 ○県総合教育センター短期研修 ・道徳（3 講座 49 人） ・「心の教育」関係(5 講座 84 人) 【教員研修】 ・初任者研修、教職経験者研修 【社会教育課所管】 ・家庭教育相談員養成研修 ・家庭教育学級への支援 ・青少年の自然体験活動</p>
2012(H24)	<p>道徳教育への思い 石塚勝郎（鹿児島県教育カウンセラー協会代表） 「道徳」を研究する 湊浩一（日置市立伊集院小学校教諭）</p>	<p>よりよく生きるよさの実感を深める道徳授業の在り方 ― 道徳の時間における指導内容の重点化と言語活動の充実を通して― 薩摩川内市立川内小学校</p>	<p>道徳教育の充実 ○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。 ○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。 ○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。 【事業】 ○全校的な指導体制の確立 ・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成 ・郷土教育資料「ふるさと心」等の各種資料の活用 ・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進 ○道徳教育総合支援事業 23,489 千円 ・心の教育振興会議 ・道徳教育実践地区による取組 ・「心のノート」の配布及び活用 ・地区道徳教育研修会 ○郷土教育読み物教材開発事業 13,173 千円 ○県総合教育センター短期研修 ・道徳（7 講座 104 人） ・「心の教育」関係（5 講座 78 人） 【教員研修】 ・初任者研修、教職経験者研修 【社会教育課所管】 ・家庭教育相談員養成研修会 ・家庭教育学級研修会 ・青少年の自然体験活動</p>



2013(H25)	<p>道徳教育の充実についてー道徳教育の改善の方向ー</p> <p>中熊義尚(学校法人池田学園池田小学校校長)</p> <p>道徳教育に感謝の気持ちを込めて</p> <p>橋口俊一(独立行政法人教員研修センター)</p>	<p>よりよく生きるよさの実感を深める道徳授業の在り方ー生命尊重の内容項目における体験活動との関連と言語活動の充実を通してー</p> <p>出水市立西出水小学校</p>	<p>道徳教育の充実</p> <p>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</p> <p>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図り、教職員の指導力の向上に努めるとともに、家庭や地域、企業等との連携を強め、児童生徒の道徳性を高める取組を社会全体で進めます。</p> <p>【事業】</p> <p>○全校的な指導体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・郷土教育資料「ふるさと心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> <p>○道徳教育総合支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・郷土教育読み物教材の活用 ・「心のノート」の活用</li> <li>・地区道徳教育研修会 ・道徳教育実践地区による取組</li> </ul> <p>○県総合教育センター短期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (3 講座) ・「心の教育」関係 (5 講座)</li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul> <p>【社会教育課所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育相談員養成研修 ・家庭教育学級への支援 ・青少年の自然体験活動</li> </ul>
2014(H26)	<p>若い道徳の先生のがんばりに期待するものー中心発問・ゆさぶり発問のちょっとした工夫ー</p> <p>阿久根修二(鹿児島国際大学附属鹿児島幼稚園長)</p> <p>今、道徳教育の不易と流行について考えるー「教科化」に向けた道徳教育改善の方向からー</p> <p>河路勇策(喜界町立喜界小学校教頭)</p>	<p>豊かなかかわりを通して、道徳的価値の自覚を深め、自己の生き方についての考えを深める子どもの育成</p> <p>伊佐市立大口東小学校</p>	<p>道徳教育の充実</p> <p>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</p> <p>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。</p> <p>○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。</p> <p>【事業】</p> <p>○全校的な指導体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・郷土教育資料「ふるさと心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> <p>○道徳教育総合支援事業 7,332 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道徳教育フォーラム ・道徳教育実践地区による取組</li> <li>・「私たちの道徳」及び郷土教育読み物教材等の活用 ・地区道徳教育研修会</li> </ul> <p>○県総合教育センター短期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (1 講座 20 人) ・「心の教育」関係 (5 講座 84 人)</li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul> <p>【社会教育課所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援員研修会 ・家庭教育学級研修会 ・青少年の自然体験活動</li> </ul>
2015(H27)	<p>教師一年目 道徳の授業づくりをどう進めるかーフレッシュ研修一年目で何を学ぶかー</p> <p>新保修身(始良市立西始良小学校指導教員)</p> <p>道徳科の学びを創造しよう！ー「考え・議論する道徳」の実現に向けて“7つのポイント”ー</p> <p>永里智広(南さつま市教育委員会指導主事)</p>	<p>〔九州地区研究大会鹿児島大会テーマ〕道徳的価値を主体的に追究し、生き方について考えを深める道徳授業を目指してー「思いやり・親切」における指導内容の明確化と重点化した指導の在り方ー</p> <p>鹿児島市立草牟田小学校</p>	<p>道徳教育の充実</p> <p>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</p> <p>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。</p> <p>○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。</p> <p>【事業】</p> <p>○全校的な指導体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・「私たちの道徳」や郷土教育資料「不屈の心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> <p>○道徳教育総合支援事業 7,838 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道徳教育フォーラム ・道徳教育実践地区による取組</li> <li>・「私たちの道徳」及び郷土教育読み物教材等の活用 ・地区道徳教育研修会</li> </ul> <p>○県総合教育センター短期研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳 (4 講座 66 人) ・「心の教育」関係 (5 講座 86 人)</li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul> <p>【社会教育課所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援員研修会 ・家庭教育学級研修会 ・青少年の自然体験活動</li> </ul>
2016(H28)	<p>来し方、行く末 日高孝(鹿児島国際大学実習支援課長)</p> <p>「特別の教科道徳」の充実に向けて</p>	<p>自己を見つめ、互いを認め、よりよい行動ができる子どもの育成ー対話活動を中心とした心の教育の取組ー</p> <p>鹿児島市立西原小学校</p>	<p>道徳教育の充実</p> <p>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</p> <p>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道徳教育の充実を図るとともに、教職員の道徳教育の指導力の向上に努めます。</p> <p>○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道徳性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。</p>



	堀田竜次（独立行政法人教員研修センター）	校	<p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全校的な指導体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道德教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・「私たちの道德」や郷土教育資料「不屈の心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> </li> <li>○道德教育総合支援事業 7,828 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道德教育フォーラム</li> <li>・「私たちの道德」及び郷土教育読み物教材等の活用 ・地区道德教育研修会</li> <li>・道德教育実践地区による取組 ・道德教育パワーアップ研究協議会</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道德（6 講座 115 人） ・「心の教育」関係（5 講座 86 人）</li> </ul> </li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul> <p>【社会教育課所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援員研修会 ・家庭教育学級研修会 ・青少年の自然体験活動</li> </ul>
2017(H29)	道德科の実施に向けた授業改善と評価 赤堀博行（帝京大学大学院教授）	道德的価値を主体的に追求し、実践につなげる道德学習の展開 ー多様な道德的価値観を引き出し、交流させる場の充実を通してー 始良市立錦江小学校	<p>道德教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</li> <li>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道德教育の充実を図るとともに、教職員の道德教育の指導力の向上に努めます。</li> <li>○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道德性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。</li> </ul> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全校的な指導体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道德教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・「私たちの道德」や郷土教育資料「不屈の心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> </li> <li>○道德教育総合支援事業 7,936 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道德教育フォーラム</li> <li>・「私たちの道德」及び郷土教育読み物教材等の活用 ・地区道德教育研修会</li> <li>・道德教育実践地区による取組 ・道德教育パワーアップ研究協議会</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道德 10 講座 160 人） ・「心の教育」関係（5 講座 77 人）</li> </ul> </li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul> <p>【社会教育課所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援員研修会 ・家庭教育学級研修会 ・青少年の自然体験活動</li> </ul>
2018(H30)	特別の教科 道德で求められていること 浅見哲也（文部科学省初等中等教育局教科調査官）	考え、議論する学び合いを通して、自己の生き方について考えを深める道德学習の在り方 志布志市立通山小学校	<p>道德教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「人間尊重の精神」「生命に対する畏敬の念」などに加え、「伝統と文化の尊重」「我が国と郷土を愛し、他国を尊重すること」「公共の精神」についての取組を推進します。</li> <li>○児童生徒の実態を踏まえ、学校段階や発達段階に応じた、教育活動全体での道德教育の充実を図るとともに、教職員の道德教育の指導力の向上に努めます。</li> <li>○家庭や地域との連携を深め、児童生徒の道德性を高める取組が社会全体で進められるように努めます。</li> </ul> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全校的な指導体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道德教育の全体計画や年間指導計画の作成</li> <li>・「私たちの道德」や郷土教育資料「不屈の心」等の各種資料の活用</li> <li>・総合的な学習の時間や特別活動等における特色ある教育活動の推進</li> </ul> </li> <li>○道德教育総合支援事業 6,400 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育振興会議 ・道德教育フォーラム</li> <li>・「私たちの道德」及び郷土教育読み物教材等の活用 ・地区道德教育研修会</li> <li>・道德教育実践地区による取組 ・道德教育パワーアップ研究協議会</li> </ul> </li> <li>○県総合教育センター短期研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道德 10 講座 150 人） ・「心の教育」関係（5 講座 74 人）</li> </ul> </li> </ul> <p>【教員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修、教職経験者研修</li> </ul> <p>【社会教育課所管】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援員研修会 ・家庭教育学級研修会 ・青少年の自然体験活動</li> </ul>

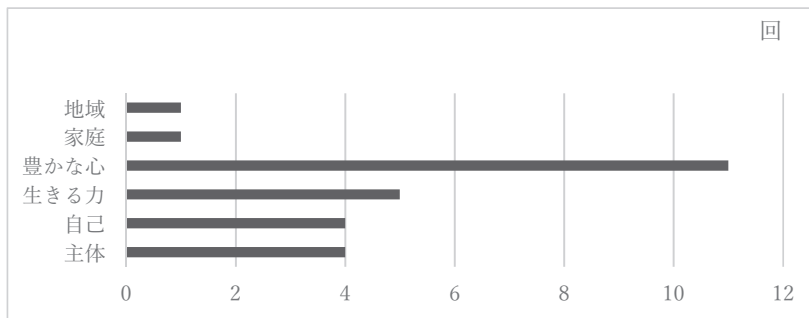
注：鹿児島県小学校教育研究会道德部会編「道德の教育」No.17～53（No.18,20,21,24 は除く）。鹿児島県教育委員会編「鹿児島県教育行政」S34 年度版～R 元年度版（S35 年度版除く）。石塚勝郎氏インタビュー、令和元年 10 月 13 日、電話による。これらをもとに資料作成。

## 5. まとめ

県小道研の発足からこれまでの活動を概観することは、昭和 33 年の「道徳の時間」特設から今日までの鹿児島県の道徳教育の歴史を振り返り、課題となっていたこと、未だ積み残されていること、流行したこと等を整理し把握することになると考え調査を行ったが、資料が散逸しているだけでなく、発足当時を知る人も極めて少なくなっていることで、思惑以上に調査は進まなかった。今回、調査できた範囲で一旦まとめることとしたのは、本資料を関係者に広く提供し、資料収集の協力を得ることが目的の一つである。

さらに、今回は併せて、鹿児島県教育委員会の道徳教育に関する方針や事業もまとめることができた。これにより、国や県が道徳教育に何を求めてきたか、そして実際の教育現場はどのように反応してきたかが把握できる。例えば、平成 10 年の学習指導要領改訂において示された「生きる力」の定義は、まず「問題を解決する能力」であったが、県小道研の研究大会のテーマは「豊かな心」ばかりが散見され、「問題解決」の文言は見られない。(図 1) このことは、道徳の時間が心情理解に終始する授業が多かったこと、結果としていじめ問題等に見られる道徳的实践力が育たなかったことが推測される。

図 1：県小道研研究大会テーマで使用された文言



この仮説の検証を含め、本稿を基礎資料として以下のような分析が可能となり、今後の課題としておく。

- ① 校内暴力や若者の自殺問題、いじめ問題等の社会問題と道徳教育施策および県小道研の取り組みとの関係
- ② 県小道研に参加する教員の意識、ニーズ
- ③ 離島を含む県内の道徳教育に対する地区別の特徴
- ④ 発足当時の詳細な道徳教育への意欲の高まり
- ⑤ 九州他県との道徳教育の比較分析
- ⑥ 郷土資料への県小道研と鹿児島県教育委員会の取り組み

## 注

- <sup>1</sup> 鹿児島県小学校教育研究会には各教科ごと存在するが、教科の規模によって「鹿児島県美術教育研究会」（通称「美育協会」）、「鹿児島県音楽教育研究会」（通称「県音研」）といった、「鹿児島県小学校教育研究会」の冠が付かない団体もある。
- <sup>2</sup> 石塚勝郎は、元小学校教員、鹿児島市立伊敷中学校長、鹿児島県教育庁社会教育課長、薩摩川内市教育長等を歴任。昭和43年から昭和50年まで鹿児島市立田上小学校に在籍し、県小道研事務局を務める。発足初期のメンバーである。
- <sup>3</sup> 鹿児島県国語教育研究会は、鹿児島県小学校教育研究会国語部会とは別団体として平成当初まで活動したが、箕手氏没後解散した。
- <sup>4</sup> 鹿児島県小学校教育研究会道徳部会会則第1条にある昭和39年3月1日設立は、この母体の設立である。
- <sup>5</sup> この郷土資料作成は、現在、鹿児島大学附属小学校道徳部に事務局を置き、「鹿児島県資料研究会」という別組織として継続している。
- <sup>6</sup> 鹿児島市立田上小学校は鹿児島大学代用附属小学校として、毎年、研究公開を開催し各教科・領域の研究授業を提案している。